

署名へのご協力ありがとうございました

鷺沼再開発の見直しと現区役所の存続と
2つの図書館・市民館を求める署名

宮前区最多の1万417人が賛同

陳情署名は、コロナ禍の5か月という短期間で、1万人を超える住民のみなさんから賛同をいただくことができました。区独自の要求で1万人を超える署名を実現したのは宮前区で初めてのことで、ご協力に感謝します。

市民の声に背をむけた川崎市議会

陳情審議は、5月26日の市議会まちづくり委員会でおこなわれました。ところが、審議では、陳情署名の主旨に賛成したのは共産党の石川、市古の両議員だけ。自民、みらい、公明、無所属の9議員は十分な審議もしないまま不採択としました。

不採択の理由は、「市は区役所移転も鷺沼再開発も十分な説明をしている」（自民など）、「鷺沼の開発を早めないと、致命傷になりかねない」（みらい）というもの。2つの市民館・図書館の設置、景観破壊、風害をもたらすタワマンの見直しなど市民の声をまったく無視した暴論です。

1万人署名の重みが明らかに

まちづくり委員会の審議では、「1万人署名の重み」が明らかに。川崎市のまちづくり局長は、石川議員の追及に、「多くの意見をいただいたことを重く受け止めている。市民の関心の高さを改めて認識した。市民意見を踏まえて誠実丁寧に説明する」と答弁しました。今後の運動の礎石となる発言です。

東急が鷺沼再開発を「1年～1年半先送り」した要因の一つに、住民運動の盛り上がりがあったという東急関係者の話も1万人署名の「重み」を示すものです。

これからの運動の課題

市と東急は住民と協議を

区役所移転・鷺沼再開発計画は、100億円に上る税金が投入されます。住民の理解と納得が不可欠です。

まちづくり局長の市議会での答弁を踏まえて、キッチンと住民説明会を開いて住民と協議して合意の上で見直しをすることを求めます。

住民の声を活かし、 緑とゆとりの宮前区・鷺沼を

コロナ後のまちづくりを展望し、都市計画のおおもとからの再検討を。

- ①鷺沼駅前のタワマン計画は見直し、低層化を
- ②区の施設は集中でなく、身近なところに設置を
- 今ある区役所・図書館・市民館は存続
- 鷺沼に区役所支所と2つ目の市民館・図書館を
- 向丘出張所の機能の充実、野川と菅生にも出張所の新設を

現区役所を存続し、鷺沼駅前再開発を考える会(略称)

宮前区役所・市民館・図書館の移転に反対し、鷺沼駅前再開発を考える会 ☎080-6758-4252 (猪俣)

<https://www.kuyakusyokangaerukai.miyamae-kawasaki.jp/>